

平成28年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立西和佐小学校

校長名 東山 菊皇

作成日 平成28年4月14日

学校教育目標

強いからだと明るい心をもつ子どもの育成

豊かな心で自然や地域等の人々とのふれあいを深める子どもを育てる。

人権を尊重し、主体的に行動する子どもを育て、体験を通して豊かな心を育てる。

自ら考え、意欲的に学ぶ子どもの育成とともに、健康な子どもを育てる。

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<p>(1) 授業参観や啓発活動を通して保護者や地域の方々に子育てや教育に対する意識を高める。</p> <p>(2) 教職員の資質向上や意識改革を図るとともに、その取り組みを広く伝える。</p> <p>(3) 子どもの様子を積極的発信して保護者や地域の方々に知らせる。</p>	<p>(1) 人権・同和教育を推進するとともに、人権意識の高揚に努める。</p> <p>(2) 学校や家庭での読書活動を推進し、ゆたかな心の醸成につなげる。</p> <p>(3) 地域や関係団体、育友会と連携しながら、豊かな体験活動を推進するとともに道徳教育を充実させる。</p> <p>(4) 教職員と子ども、子どもどうし、教職員と保護者のよりよい関係を通して、お互いの信頼関係を築く。</p>	<p>(1) 基礎学力の向上を図る。</p> <p>(2) コミュニケーション能力の向上と活用を通して生き生きと主体的に取り組む子どもを育成する。</p> <p>(3) キャリア教育の整備を図る。</p> <p>(4) 教員の指導力等の向上を図り、子どもの学力を伸ばす。そのために外部から指導や助言を求める。</p>
目標達成に向けた具体的方策	<p>(1) 授業参観や学級懇談・地区懇談会等を通して子どもの活動を広く知っていただくことを通して、保護者の子育てや教育に対する意識を高める。</p> <p>(2) 学校通信「西和佐っ子だより」や学級通信、学年だより等で、本校の子ども様子を積極的に地域や保護者に知らせる。</p> <p>(3) 学校開放週間等を通して、教育関係者の学校訪問を促し、教職員の資質の向上を図る。また、その取り組みを保護者や地域の方々に広く発信する。</p> <p>(4) 学校評議員や学校関係者評価委員をはじめ関係各位と連携を密にしてよりよい学校経営に努める。</p>	<p>(1) 家庭や地域・関係各位と連携しながら、講演会等も含めて、子ども一人ひとりの心に響く人権感覚の高揚に努める。</p> <p>(2) 朝読書や「うちどく」などを通して、学校や家庭で読書活動を推進することでゆたかな心を育む。</p> <p>(3) 児童の心に響く豊かな体験活動を行うとともに、「私たちの道徳」を活用する等道徳の時間を充実させて、子どもの感性を伸ばす。</p> <p>(4) 学校の教育活動全体を通じて教職員と子ども、子どもどうしの心の交流を図り、お互いの信頼関係を築く。教職員は保護者と育友会との日々の連絡を通して、子どものよさを共有しながら心豊かな子どもを育成する。</p>	<p>(1) 読書や基礎タイムで、読書・漢字練習・計算練習などを入れ、基礎学力を伸ばす。</p> <p>(2) 国語科で身に付ける話す力・聞く力・話し合う力・書く力と、総合的な学習の時間等で身に付けるコミュニケーション・スキルの系統的な指導を通して、確かな学力の定着と生きる力を育む。</p> <p>(3) キャリア教育のはじめの一歩として、教員から自分の生き方等の語らいの時間を持つ。</p> <p>(4) 本年度も市教育委員会客員指導主事の継続的な指導訪問を依頼し、研究授業を通して教員の指導力向上をめざす。また、県が作成した『ことばの力』向上のための参考資料集』の効果的な活用のしかたを探る。</p>